別紙

夏山における残雪及び雪渓を含むルートについて

資料４－４

１　山行可能ルート

山行可能ルートは、例年残雪及び雪渓が存在することが予想される山域の下記のルート（別添ルート図のとおり）とする。

	山域（山名）	残雪及び雪渓箇所	所在県名
北アルプス	白馬岳	白馬大雪渓	長野県
	立山連峰	室堂　～　一ノ越	富山県
	穂高連峰	涸沢　～　ザイテングラード	長野県

なお、上記ルートの選定にあたっては、下記①～④全てを満たしていることを条件としている。

① 通過にあたり特別な装備を必要としない
② 傾斜が緩やかで転滑落等の恐れがない（中程度の傾斜（35°以下）が上限）
③ 過去に本県高校生が実施した山域（ルート）である
④ 本県又は他県のグレーディング表のA～Cに該当するルートである

２　山行時の実施条件

・７月から９月中旬までの期間に限り、残雪及び雪渓を含むルートの通過を認める。
・残雪及び雪渓の表面が凍っていることも予想されるため、早朝の時間帯を避けて通過すること。
・当該残雪及び雪渓の状態が想定と異なっている場合には、部活動指導員又は登山アドバイザー、現地ガイド等の専門家の指示に従って通過の可否を決めること。

３　山行までの安全対策

・山行前までに、部活動指導員又は登山アドバイザーから残雪及び雪渓通過時の注意点や技術指導の講習を受けること。
・山行直前まで現地ガイドや現地の管理事務所等と連絡を密にとり、残雪及び雪渓の状態について情報収集を行うこと。

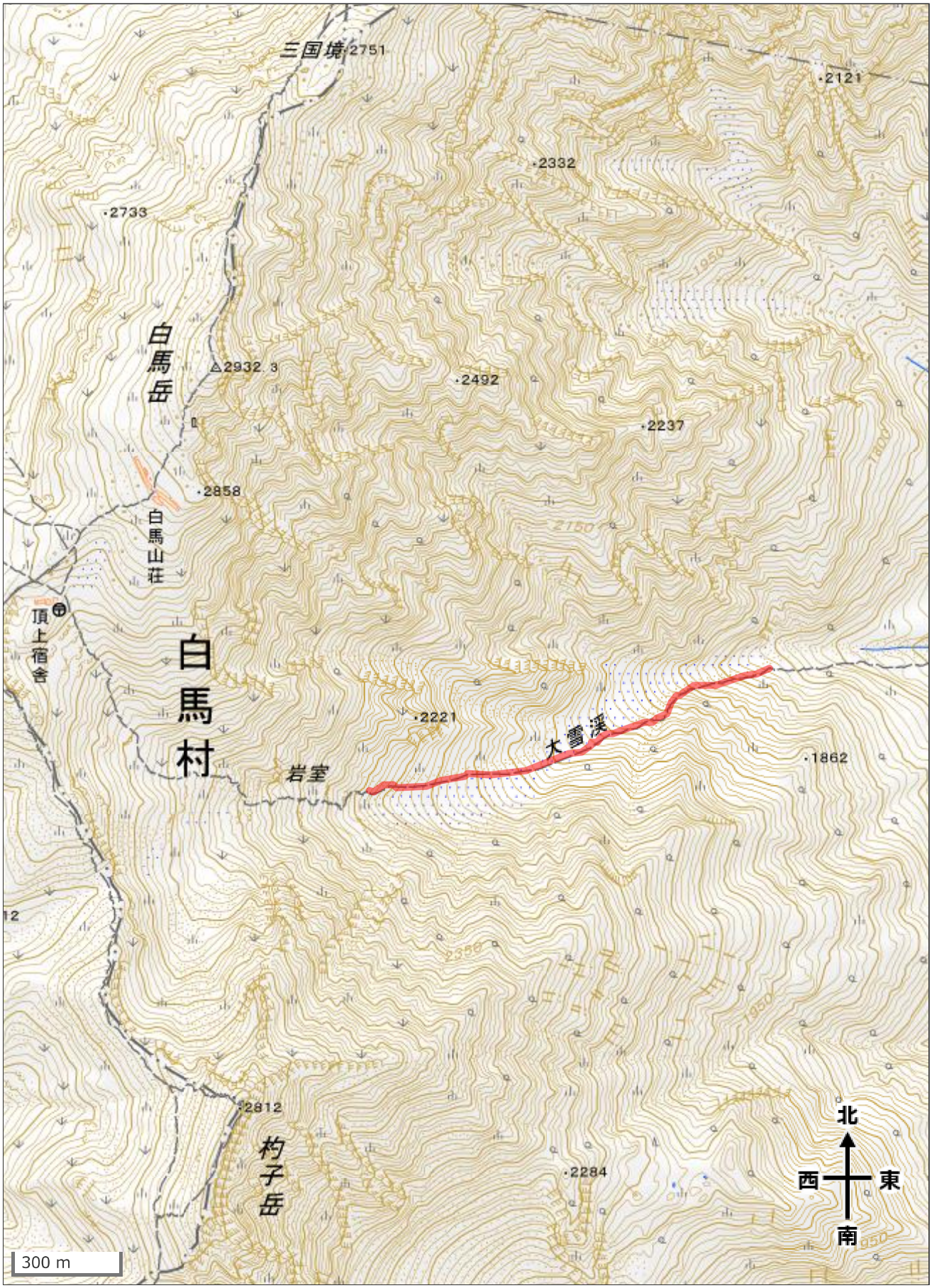
白馬岳（白馬大雪渓）

立山連峰（室堂）

穂高連峰（涸沢遠景）

地理院地図
GSI Maps

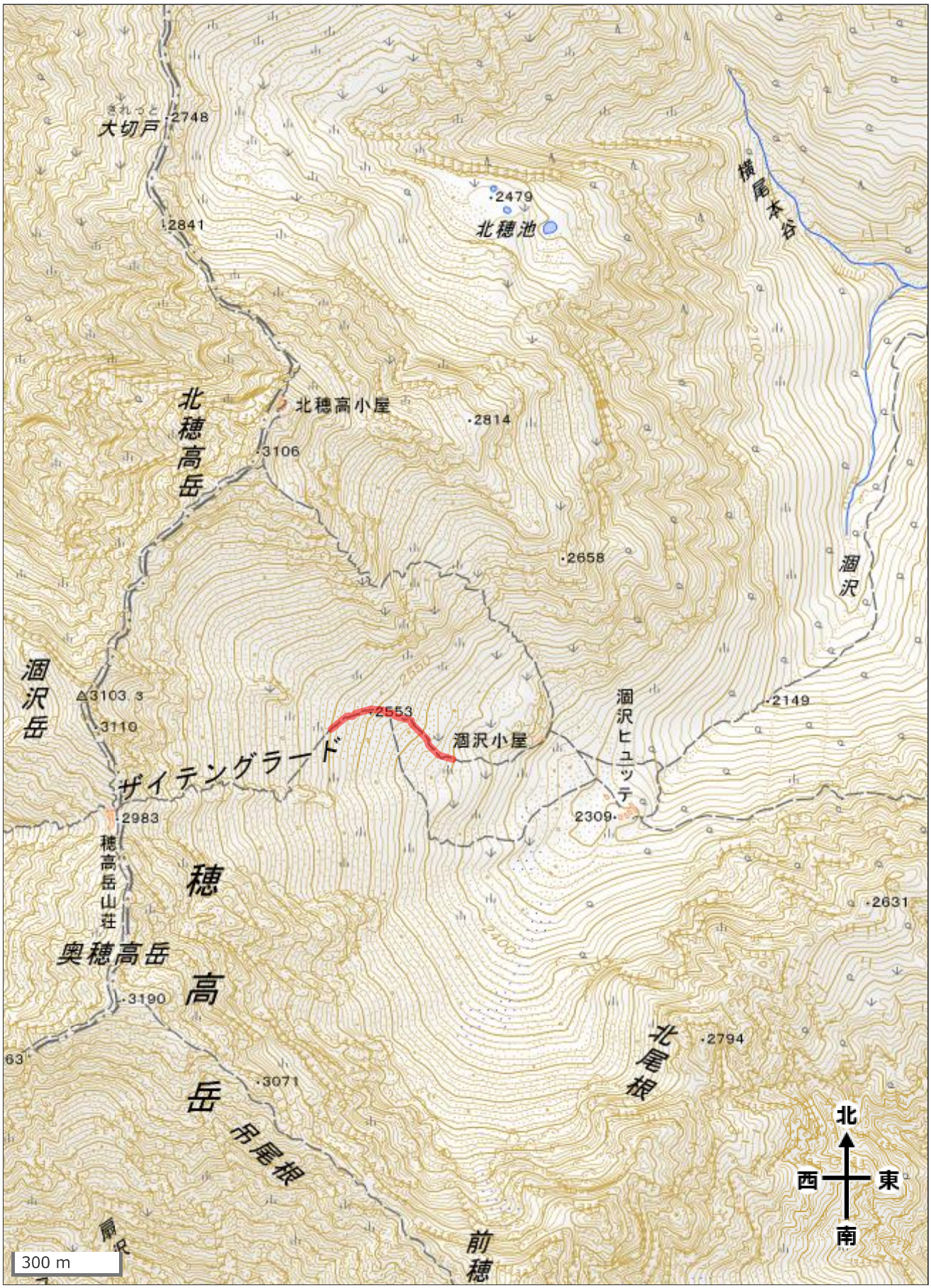
白馬岳（白馬大雪渓）



国土地理院電子地形図を加工して作成

地理院地図
GSI Maps

穂高連峰（涸沢～ザイテングラード）



国土地理院電子地形図を加工して作成

地理院地図
GSI Maps

立山連峰（室堂～一ノ越）

国土地理院電子地形図を加工して作成